あなたと議会の懸け橋

大河

No.154
2021
4.25

千代田町議会だより

疫病!! 退散

表紙の説明は最終ページをごらんください

令和３年３月定例会

特集取材（令和３年度予算）…… P.2
予算審査特別委員会…… P.4
議案の質疑…… P.6
要望書を提出…… P.8
一般質問　そこが聞きたい…… P.9
視察レポート…… P.18
委員会のうごき…… P.20

QRコードを読み込むと、議会ホームページが開けます

（前年度比　▲４億5,500万円　9.1％減）

可決

令和３年
第1回定例会

3/9 ▶ 3/19（11日間）

本会議		委員会	
９日	一般質問	11日･12日	総務産業･文教民生
10日･19日	議案審議他	15日･16日	予算審査特別委員会

令和３年第１回定例会が、３月９日から19日までの11日間の会期で開かれ、条例の制定・改正、令和３年度一般会計及び特別会計予算、補正予算等上程され、慎重に審議を行いました。また、８名の議員が一般質問に立ち、町の考え方について質問しました。

ここに注目！

詳しい質疑は、P4～5に掲載

複合化工事始まる

議員コメント

総合保健福祉センターの完成で福祉の充実とコロナに負けない町づくり。（川田）

ウィッグ等の購入や若年者在宅療養などがん患者への支援が新設。（橋本和之）

新型コロナウイルスワクチン接種の円滑な実施に期待します。（橋本博之）

福祉社会

- **がん患者ウィッグ等購入費助成…35万円**
  がん患者の就労や社会参加を応援するためウィッグ及び乳房補整具の購入費用の一部を助成します
- **若年がん患者在宅療養支援事業助成…30万円**
  住み慣れた自宅で、自分らしく安心して日常生活を送れるよう、在宅サービス利用料の一部を助成します
- **女性のための法律相談…25万円**
  離婚や男女問題等、女性に関わる様々な諸問題に対応しています

環境整備

- **東部運動公園施設管理事業…2,134万円**
  公園を快適に利用出来るよう施設を改善します
- **東部住宅団地建設事業…2,400万円**
  水害対策として池の中に堆積した汚泥を撤去します
- **公園整備事業…5,523万円**
  複合遊具を設置し多世代が集える公園を整備します

議員コメント

公園整備により、グラウンドゴルフや子どもたちの使う遊具ができる。（柿沼）

優良企業の誘致で雇用の創出。移住・定住者の増加に期待できる。（小林）

学校で１人１台のタブレット！支援員も各学校１人ずつ配置！（大谷）

GIGAスクール開始

令和3年度 当初予算　一般会計　45億3,000万円

アフターコロナを見据え、未来への希望を予算化

第六次総合計画に基づき重点的に予算配分
今年度の新規・拡充事業は！

子育て支援

- **子ども安全協力の家のぼり旗作成…30万円**
  児童にわかりやすいように旗を作ります
- **結婚新生活支援事業…150万円**
  一定条件を満たした新婚のご夫婦に対し、住まいのために支払った経費を対象に補助金を支給します
- **千代田町産前産後サポーター派遣**
  妊娠中から産後に、体調不良のため家事や育児を行うことが難しい方に千代田町保健師を派遣し、家事や育児の負担を軽減します

登下校の見守り強化

議員は

議員コメント

母子保健事業、相談支援、購入助成など子育て支援の充実が良い。（森）

英語・ICT教育の向上、子どもたちへの見守りを強化。（酒巻）

新婚から子育てまで切れ目のない支援拡充。次は出会いの場創出？（大澤）

その他

- **ふるさと応援寄附金制度充実…8,100万円**
  町の貴重な財源。返礼品として地元産品を全国へPRします
- **クビアカツヤカミキリ対策…608万円**
  加害されたサクラの伐倒及び薬剤注入を行います
- **利根川水系連合・総合水防演習**
  防災技術の向上及び地域住民の防災意識の高揚を目的として5月15日に赤岩地先で行います（予定）

第六次総合計画

議員コメント

「第六次総合計画」関連の予算に期待します。（髙橋）

令和3年度予算は、コロナ禍で町長の思いが詰まった予算だと思う。（原口）

減収で厳しい財政運営の中未来志向の町政を目指していただきたい。（金子）

112の質疑！審議に要した時間720分

予算審査特別委員会

令和３年度各会計予算を徹底審議

審査年月日：令和３年３月15日㈪、16日㈫
委 員 構 成：議員全員
委 員 長　酒巻　広明
副委員長　大谷　純一

主な質疑

ＩＣＴ支援員各校１名体制に

問 ＧＩＧＡスクールが始まるが支援体制は。

答 県の方から教育ＤＸ※推進スタッフとして２名、町でＩＣＴ支援員として１名採用し、各校１名の体制でパソコンを教える体制が整いました。

遠距離通学者助成事業補助金１万円から５千円に

問 予算４００万円から２５０万円になり、定期代の補助が月に最大１万円から５千円になるが。

答 高校生が近隣の高校へ電車通学する場合は保護者の負担はほぼ変わらないという試算です。

詳しくは企画財政課へ。☎㊻７００７

敷地内二棟の新築増改築、補助可能に

問 三世代同居支援補助事業が20万円から10万円になるが。

答 以前は一棟で三世代が同居した場合、上限20万円の補助でしたが、今年度より同一敷地に二棟の住居を新築もしくは増改築した場合、上限10万円を補助します。

詳しくは企画財政課へ。

０歳児保育は３人につき１人の先生が必要

問 ０歳児の子ども園の預かりが多いが。

答 法律上０歳児３人につき１人の先生がつかなくてはならず、将来的に利用料の値上げも検討しなくてはならないです。

１時間５００円で

問 新規の産前産後サポーター派遣事業とは。

答 本町に住民登録があり、妊娠中または産後の方で体調不良のため、家事を行うことが難しい方は保健師を１時間５００円で派遣します。

詳しくは健康こども課へ。☎㊻５４１１

トランシーバー代に50万円

問 トランシーバー使用料50万円とは。

答 12台のリース代とその諸経費です。

０歳児から安心して預けられるこども園

※ 教育DX推進スタッフ
パソコン等の操作方法を教える専門スタッフのこと。

大口滞納者は30名ほど

問 大口滞納者の人数は。

答 大口とは１００万円以上で30名ほどいます。大口にならない前に対応したいです。

外国人に対し多言語で納税対策を

問 外国人が納税を理解出来ているのか。

答 タブレットの翻訳機を使っているほか、今年度から４か国語の文書催告を予定しています。

町の防犯灯はすべてＬＥＤ化へ

問 町の施設のＬＥＤ化はどうなっているのか。

答 施設は順次ＬＥＤ化を進めているところですが、防犯灯１，２７７基は全て完了しています。

農地の方から築造工事か

問 都市計画道路延伸は順調に進んでいるのか。

答 延伸部分の用地買収の進捗状況により、農地の方からの築造工事も検討しています。

都市計画道路延伸予定地

国からの補助令和８年度まで

問 下水道工事の進捗は。

答 国からの補助が令和８年度までなので、それまでに優先して国庫補助の対象工事を進めます。また中島・福島方面の下水道工事は見送りになりました。

ふれあいタウン北の調整池

調整池の泥のかき出しに２，３５０万円

問 10年に1回行われる浚渫（しゅんせつ）の費用は。

答 ふれあいタウン付近にある2か所の調整池の浚渫は、２，３５０万円です。

しばらくは砂利敷きで

問 総合福祉センター北側駐車場は舗装にならないのか。

答 約３００台分を確保しますが、予算と土地の状態を勘案し、しばらくは砂利敷きとなります。

総合福祉センター北側の駐車場予定地

その他の議案関係

主な質疑

施設のオンライン化推進

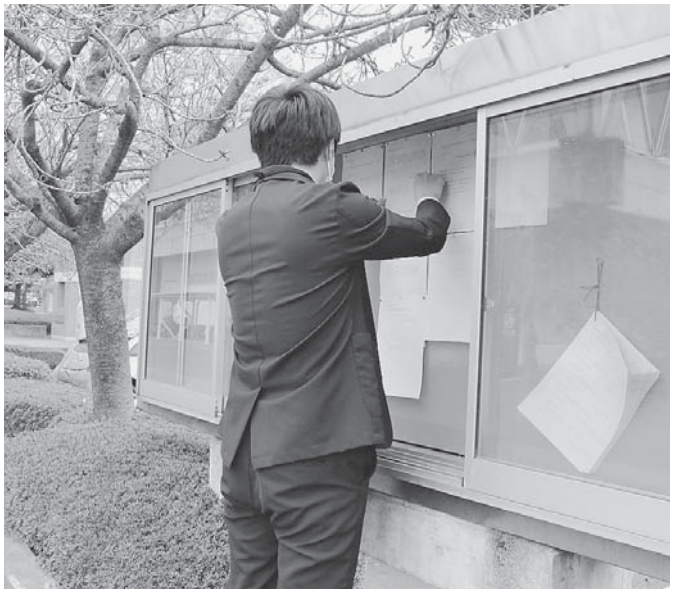
問 役場庁舎等オンライン会議環境整備事業の内容は。

答 役場庁舎、保健センターは整備済みです。今後、利用頻度が高い順に環境整備を行います。

掲示場を1か所へ

問 公告式条例に基づく掲示場が13か所を1か所に集約されるが、無くてはならない物なのか。

答 周知と告示の有効制の為に最低1か所は必要です。



役場南側掲示場

令和2年度千代田町一般会計補正予算（第8号）

主な質疑

薬剤購入費が減少

問 クビアカツヤカミキリ対策事業費の減額は。

答 樹幹注入剤の在庫があることと入札減によるものです。

道路用地購入に3,500万円

問 市町村道路整備事業の内容は。

答 延伸部分の道路用地購入費です。

補助金活用で定住を

問 定住・移住による土地取得者の件数は。

答 5～9名の建築確認申請があります。

対策された木とクビアカツヤカミキリムシ

追加議案 令和2年度千代田町一般会計補正予算（第9号）

主な質疑

円滑なワクチン接種

問 なりすまし接種への対応は。

答 身分証明書で本人確認を行います。

問 ワクチン接種で職員の負担は大丈夫か。

答 職員を増員して対応します。

問 接種会場移行への対応は。

答 ワクチン接種に支障が起きないように円滑に対応します。

問 ワクチン接種情報の漏洩はないか。

答 高いセキュリティで問題ありません。

模擬接種の様子

審議議案と議員の賛否（第１回定例会）

上程された議案・概要・結果	金子浩二	橋本博之	原口剛	大澤成樹	酒巻広明	橋本和之	大谷純一	森雅哉	川田延明	髙橋祐二	小林正明	柿沼英己	議決結果（賛成：反対）
専決処分事項													
◇令和２年度千代田町一般会計補正予算（第７号）【「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した既存事業の精査、及び第３次交付額の確定による新規事業等が追加されるもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	承認（11:0）
規約変更													
◇群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議【議会議員等の法律による公務上の災害に対する補償制度に関わる補償事務の共同処理を開始するもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更【共同設置する地方公共団体に沼田市他３市町、及び館林地区消防組合他６組合がそれぞれ加入するもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
条例制定													
◇新型コロナウイルス感染症により生じた事態に対処するための作業に従事する千代田町職員の特殊勤務手当に関する条例【新型コロナウイルス感染症対策に従事した職員に対し、特殊勤務手当を支給するもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇千代田町人権尊重のまちづくり条例【社会情勢の変化に伴い、新たな人権課題が生じており、改めて、人権尊重の意識の高揚を図り、すべての人の人権が尊重されるまちづくりを推進するもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇千代田町手話言語条例【手話は、言語であるとの認識に立ち、町民に「手話」と「ろう者」に対する理解を広め、「すべての人がともに生きる地域社会」を実現するもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
条例の一部改正（P.6）													
◇千代田町公告式条例【現在13か所ある掲示場を公布の手続きに必要な最小限の掲示場として、１か所に集約するもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇千代田町ふるさとづくり基金条例・千代田町地域福祉基金条例【基金の運用益である「利息」を基金設置目的の事業財源にあてる「果実運用型」から事業財源が必要な際に基金を取り崩しを行う「取り崩し型」へ変更するもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇千代田町福祉医療費の支給に関する条例【「群馬県福祉医療費補助金交付要綱」が一部改正されたことに伴い、所得制限の基準額や所得制限の対象となる者、及び範囲を規定し、文言整理を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇千代田町総合福祉センターの設置及び管理に関する条例等【保健センター移転による総合福祉センターの複合化、並びに児童館における多世代交流事業実施に伴い、指定管理者制度から業務委託へと変更するもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇千代田町国民健康保険条例【「新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律」が、公布されたことに伴い、改正の必要が生じたもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇千代田町介護保険条例【千代田町第８期高齢者福祉計画、及び介護保険事業計画が令和３年度から令和５年度を計画期間として策定されることから、保険料率の年度を同様に改めるもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇千代田町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例【「質の高いマネジメントの推進」を含む11項目の内容が改正されるもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇千代田町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例【「感染症対策の強化」を含む９項目の内容が改正されるもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇千代田町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例【「オペレーターの配置基準等の緩和」を含む29項目の内容が改正されるもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇千代田町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例【「認知症介護基礎研修の受講の義務付け」を含む20項目の内容が改正されるもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇千代田町小口資金融資促進条例【小口資金に係る返済負担軽減策として、令和３年度も継続決定した借換制度の期間を延長するもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇千代田町地区計画区域における建築物の制限に関する条例【新規工業団地である「千代田中森地区」における都市計画法に基づく法定手続きが、決定告示されたことから改正するもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
町道路線の廃止・認定													
◇町道路線の廃止・認定【道路改良工事に伴い、道路法に基づく路線の廃止、並びに認定を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
令和２年度　補正予算（P.6、8）													
◇一般会計（第８号）	【9,388万円を追加し、総額68億3,573万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇国民健康保険特別会計（第４号）	【1億434万円を減額し、総額12億2,687万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇後期高齢者医療特別会計（第２号）	【144万円を追加し、総額1億3,415万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇介護保険特別会計（第４号）	【1,524万円を減額し、総額10億141万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇下水道事業特別会計（第３号）	【125万円を追加し、総額２億4,933万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇一般会計（第９号）	【100万円を追加し、総額68億3,673万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
令和３年度　予算（P.2～5、8）													
◇一般会計	【予算総額45億3,000万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇国民健康保険特別会計	【予算総額12億6,721万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇後期高齢者医療特別会計	【予算総額１億3,929万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇介護保険特別会計	【予算総額９億7,791万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）
◇下水道事業特別会計	【予算総額３億円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決（11:0）

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します（○は賛成、×は反対）

令和３年度　特別会計予算の概要

項　　目	予 算 額	対前年度増減額	備　　考
国民健康保険特別会計	12億6,721万円	▲4,623万円	被保険者の健康の保持増進、疾病の早期発見、また、糖尿病性腎症の重症化予防を図るため、医療機関と連携し、受診勧奨や保健指導を実施していきます。
後期高齢者医療特別会計	１億3,929万円	720万円	制度の周知を図りながら、加入者が安心して十分な医療が受けられるように、関係機関と連携のうえ、安定した制度運営に努めていきます。
介護保険特別会計	９億7,791万円	１億811万円	第８期介護保険事業計画の３年間の初年度であることから、計画値と実績値の推移を注視のうえ、引続き適正化事業や介護予防事業を推進し、安定運営をしていきます。
下水道事業特別会計	３億円	6,375万円	下水道整備は、膨大な資金と期間が必要となるので、事業の早期完了を目指し、厳しい財政事情を考慮しつつも、効果的な整備を行っていきます。

令和２年度　一般会計・特別会計補正予算

項　　目	補 正 額	補正後予算額
一般会計（第８号）	9,388万円	68億3,573万円
一般会計（第９号）	100万円	68億3,673万円
国民健康保険特別会計（第４号）	▲1億434万円	12億2,687万円
後期高齢者医療特別会計（第２号）	144万円	1億3,415万円
介護保険特別会計（第４号）	▲1,524万円	10億141万円
下水道事業特別会計（第３号）	125万円	2億4,933万円

群馬県町村議長会表彰

川田議員が群馬県町村議長会より、議会議員として地方自治の振興発展に寄与された功績が認められ、一般表彰を受けられました。

川田延明 議員

新型コロナウイルス感染症対応に関する

要望書を提出しました！

国の令和２年度第３次補正予算の成立により、再度、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金として、本町に5,800万円が交付されることになりました。

総務産業・文教民生常任委員会より、町に対し要望書を提出しました。

〇共通要望事項

①コスメ・ニスト千代田町プラザの空調機器を改修すること。
②主要な町施設に高性能非接触型体温計を設置すること。

議会より町長へ提出

一般質問 そこが聞きたい 8議員が登壇

一般質問とは議員一人の持ち時間が決められており、(千代田町は答弁も含め40分以内です。) その中で、町長や町行政機関の長に対し、町の施策等、考えや、報告、説明を求め、または、質疑をすることです。議会だよりは、その内容を要約して報告します。

森　雅哉 議員 P.10

① 本町の行政区や町民の交流について

橋本　和之 議員 P.11

① シニア世代の活躍の場について
② 観光政策について

酒巻　広明 議員 P.12

① 子どもが元気で笑顔で育つまちづくりについて
② 子どもと子育て家族をみんなで応援するまちづくりについて

小林　正明 議員 P.13

① 高齢者の熱中症予防対策について

大谷　純一 議員 P.14

① コロナ禍における学校教育の進度とそれに伴う不登校対策について

金子　浩二 議員 P.15

① 災害に強い町づくり
② 町の将来ビジョン

原口　剛 議員 P.16

① ごみの減量化、環境について
② 農業関連について

大澤　成樹 議員 P.17

① 自転車の安心・安全について
② 今後の部活動について

アクリル板のついた議場

本町の隣組の状況は

【 総務課長 】未加入世帯があります

森　雅哉議員
MORI MASAYA

問 隣組に入っていない世帯の状況は。

総務課長 ほとんどの行政区で未加入世帯があります。引き続き各行政区との協議を進めていきたいです。

問 隣組に加入していない世帯への対応は。

総務課長 自主防災組織の数も増えていますので、災害対策という切り口からも隣組未加入世帯への対応をしていきたいです。

問 行政関連の各種役員の後継者や引き継ぎについては。

総務課長 役員の必要性を丁寧に説明し、同時にその負担を軽減できるような方策を研究していく必要があると考えています。

問 地区の祭りに役場職員が参加して住民の声を直接聞くのはどうか。

総務課長 官民が一体となって取組んでいるおもてなしマラソンは、住民との関係性が深まる良い例だと思います。町の行事などへの関わり方は、職員一人一人がより理解を深めていくことが重要だと思います。

問 「協働のまちづくり事業」は現地での確認を行っているか。

企画財政課長 年1回、現地視察を行っています。また、職員が現場の状況について随時確認もしています。

問 「協働のまちづくり」の今後の方針、PR方法は。

企画財政課長 「広報ちよだ」に掲載したり、区長会での概要説明や団体募集のチラシ配布など、今後もPRに努めていきたいです。

問 本町の在り方として、住民の直接的な交流を大切にしていくことは。

町長 住民の交流は「まちづくりの基本」であり、大切にしていかなければならないものと認識しています。

マラソン大会は町民同士のつながりも深まる

つぶやき

住民同士の交流によって、町の雰囲気が楽しくなると思います。

シルバー人材活性化の考えは

【町長】魅力ある活発なものとしていきたいです

橋本 和之議員
HASHIMOTO KAZUYUKI

＼＼つぶやき／／

「人生100年時代」シニア世代はみなさん元気です。町内に活躍する場が増えるといいですね。

問 日中の早期出動と成り手不足解消のため、消防団にシニア枠を作る考えはあるか。

総務課長 定員は確保できていますが、今後必要が生じた時には導入を検討します。

問 陽だまり交流館や児童館、学童保育のお世話係にシニアを活用してはどうか。

住民福祉課長 現時点で依頼する予定はありませんが、選択肢の一つと思います。

問 明和町でシルバー人材が活躍している資源物回収施設「もったいない館」のような施設を本町でも取入れる考えはあるか。

建設環境課長 ごみの減量化を推進する上で必要と考えており、検討を始めています。

問 シルバー人材の活性化について町長の考えを聞きたい。

町長 登録者を増やすと共に仕事の依頼の獲得と新規開拓を行いながら、魅力ある活発なものとしていきたいです。

観光事業の大方針は

【町長】川をポイントに考えています

問 大河ドラマの影響で深谷市にたくさんの観光客が訪れるが、本町への誘導策はあるか。

産業観光課長 深谷市と本町のつながりを研究し、本町の観光資源との関連づけを模索したいです。

問 令和3年度はウィズコロナとして、どのような観光政策をしていく予定か。

産業観光課長 水防演習跡地利用の協議と民間の寺泊※の支援。周遊ツアーが困難であればオンラインによる観光ツアーも検討します。

問 町長が考える観光事業の大方針とはどのようなものか。

町長 川をポイントにした広域的な観光事業の検討も考えています。河川敷の有効活用について今後の議会で示していきます。

跡地の利活用が期待される水防演習場

※ 寺泊（てらはく）
寺院を使った宿泊体験。

発達や発育に不安がある場合は

【 健康こども課長 】随時各種相談を受付けています

酒巻　広明議員
SAKAMAKI HIROAKI

問　発達や発育に不安がある場合、相談や支援、周知は。

健康子ども課長　幼児相談を毎月1回、養育相談を3か月ごとに1回、発達を促す支援事業も毎月行い、随時各種相談を受付けています。また周知については、子育てサポートブックや暮らしの便利帳、町HPや広報紙などでも行っています。

問　教育委員会やこども園、保護者の連携は。

教育長　年2回の園訪問にて情報を共有し、必要に応じて専門医を紹介しています。年中児以上で言葉の発達の遅れが見られる場合、ことばの教室を紹介し担当教員との面談を進めています。更に、毎年1月中旬に町内の年中児の保護者に対して教育相談のご案内を配布し希望者との面談を実施しています。

切れ目のない支援体制

詳しい情報は、QRコードからご覧ください。

問　特別支援学級や特別支援学校へ就学する児童生徒に対して、いつ頃支援や補助制度の説明を行っているか。

教育長　10月に実施する就学時健診後の審議結果に基づいて、保護者と面談を行い就学先を決定しています。本町の小学校の特別支援学級へ入級した児童については、世帯の所得に応じて特別支援教育支援奨励費が支給されます。入級が決定した時点で支給に関する通知を発送しています。

子ども食堂の役割は

【町長】　コミュニティーの場です

問　子ども食堂の役割についてどのように考えるか。

町長　貧困対策ではなく乳幼児から高齢者までのコミュニティーの場として考えています。本町としては、陽だまり交流館でカレーパーティーなどのイベントを定期的に実施し居場所づくりになればと考えています。

問　町内の食堂に子ども向けのお弁当を提供してもらい一定額を町が補助する考えは。

町長　経済対策になり意味合いが違うので考えていません。

つぶやき

子どもの発育や発達は人それぞれです。作業療法士などとも連携を図りながら、子どもに寄り添った支援体制が必要です。

高齢者の熱中症対策は

【 住民福祉課長 】家庭を訪問しました

小林　正明議員
KOBAYASHI MASAAKI

問　熱中症予防対策の広報活動は。

住民福祉課長　今年度70歳以上の1人暮らし高齢者を対象に家庭訪問を実施しました。対象者は約270名でした。心身の状況や生活実態を把握してアドバイスや必要な支援につなげました。熱中症予防対策として、通気・吸湿・速乾性のある衣類、保冷剤、冷たいタオル、小まめな水分・塩分補給、扇風機、エアコンを利用するなどの話をしました。また、広報や回覧、ホームページ、屋外放送だけでなく、家庭訪問しての広報活動も行えていると思います。

問　70歳以上の高齢者のみの世帯へのエアコン購入補助は。

住民福祉課長　町としては熱中症予防の普及啓発、注意喚起を行い正しくエアコンを利用し、しっかり健康保持を図れるように支援することが大事な役割と考えています。現状では購入補助の考えはありませんが購入困難な高齢者がいるかもしれませんので、継続的に情報収集してしっかりと見守っていきます。

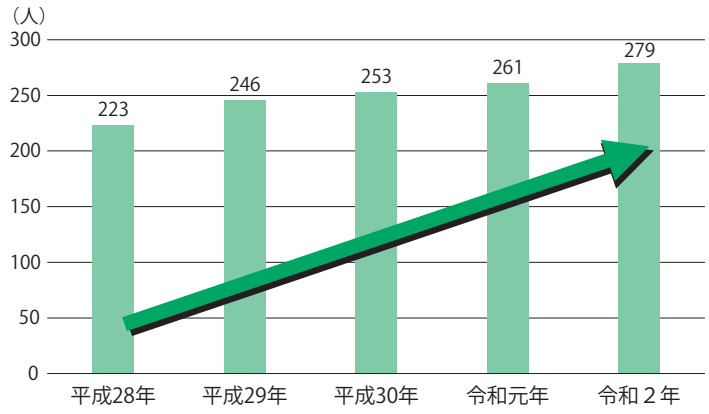
問　熱中症計の貸与数はどのくらいか。

住民福祉課長　熱中症計の貸与数は106台です。また別の事業として1人暮らし高齢者等緊急通報装置事業を実施、特に85歳から89歳の年齢層の方が多く希望しています。

つぶやき

今年も猛暑の夏が予想されます。町民の皆様しっかりと熱中症対策をして健康的にこの夏を乗りきりましょう！

年々増加する千代田町の70歳以上の1人暮らしの数



小中学校の学習の進度は

【教育長】７割については順調です

大谷　純一議員
OYA　JUNICHI

問　本年度における小中学校の学習の進度は順調か。

教育長　本年度は文科省によりカリキュラムの７割を実施すれば良いことになっており、その７割については順調に進んでいます。

問　残りの３割についてどうするのか。

教育長　国が今後また指針を出したら、それに従って進めたいです。

問　本年度の反省点と来年度の改善点は。

教育長　反省点は修学旅行や運動会、体育大会など学校行事を中止や縮小せざるを得なかったことです。改善点は様々な学校行事等を安易に中止にするのではなく、感染症対策を徹底した上で可能な限り実施していきたいです。

かろうじて実施できた西小６年生修学旅行

問　コロナ禍において不登校児童・生徒は増えたのか。

教育長　コロナが直接の原因となって不登校となっている児童・生徒はいないと考えていますが、増加傾向となっています。

問　適応指導教室を今後どうしていきたいのか。

教育長　不登校の子がいなくなって不要になれば一番いいことですが、不登校の子を適応指導教室の方へ向かってもらうためにも今後さらに発展させたいです。

問　国の補助で小中学校に導入するタブレットは家庭に持ち帰らせない予定か。

教育長　基本的に校内でタブレットを活用することが前提ですが、感染症の拡大や災害等により、休校等の措置を実施した場合は家庭でタブレットを利用できるように一時的に貸し出すことも考えています。また今後、国の方針を踏まえて、自宅への持ち帰りも検討したいです。

＼＼つぶやき／／

今年度はコロナが収まって、学校行事が出来ますように！

将来ビジョンは

【町長】各種施策に積極的に取組みます

金子　浩二議員
KANEKO　KOUJI

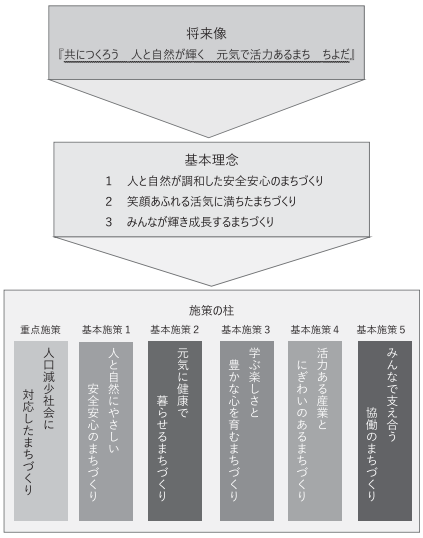
問　コールセンターを誘致しては。

都市整備課長　新規工業団地の募集対象業種選定にコールセンター業の取扱いも検討します。

問　本町の将来ビジョンは。

町長　千代田町第六次総合計画基本構想に基づき、重点施策と5つの基本方針を掲げ、取組んでいきます。

令和10年に人口1万1，000人を維持することが、活力あるまちづくりの第一歩となることから、今後8年間で、町の新たな将来像の実現に向けた各種施策に積極的に取組んでいきます。



基本構想の全体像

災害に強い町づくりへの取組みは

【町長】防災意識の向上が重要です

問　防災士の現状と今後の取組みは。

総務課長　町で把握している防災士は12名です。

資格取得費用の支援を行い、各地区の自主防災組織に1名以上の防災士が在籍できるよう考えています。

問　自主防災組織の現状と活動の拡充は。

総務課長　現在、16地区で設立され町内組織率は81％を超えました。

また、千代田町自主防災組織連絡協議会を設立し横の連携も強化しました。

自主防災組織活動ガイドラインの作成については地区防災計画の策定を各地区で予定しています。

問　更なる災害に強いまちづくりへの取組みは。

町長　重要なことは、住民の防災意識の向上だと考えています。

また、今年度より危機管理室を設置し、より深く町民の災害に対する啓発をはじめ、自主防災組織での活動や職員への災害時の対応等、より細かい取組みを行っています。来年度は防災専従職員、防災マネジャー1名の任用も考えています。

自主防災会の倉庫

＼＼つぶやき／／

防災は一人ひとりの意識が大切ですね。

処理費用・リサイクル率向上は

【町長】リサイクル館を設置予定です

原口　剛議員
HARAGUCHI TAKESHI

つぶやき

生ごみは乾かしてから
ステーションへ。

問　令和元年度の町民1人当たりの処理費用は。また、生ごみの水切り方法は。

建設環境課長　本町のごみ焼却費用は8，218万円、ごみ収集運搬費用が5，121万円で合計1億3，339万円になります。町民1人当たり年間1万1，872円になります。

水切りについては容器等で一晩置いてもらえるだけで十分です。水を切ることが肝心であり、各家庭での創意工夫で取組んでもらえればと思います。

もったいない館（明和町）

問　可燃ごみの削減及びリサイクル率向上の取組みは。

町長　リサイクル館的な施設を東西1か所ずつ国と調整している段階です。2年後を見据えての完成を考えています。

指定ごみ袋も視野に入れながら、ごみの減量化を図れれば、可燃ごみの処理費用削減にもつながります。

※水田リノベーション事業への申込みは

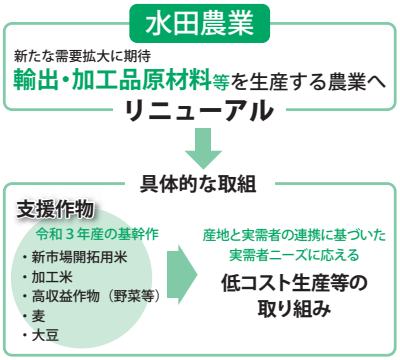
【産業観光課長】　12件です

問　本町での水田リノベーション事業への申込みと国の認可が取れなかった時の対応は。

産業観光課長　12件の申込みがありました。認可が取得できなかった時は、従来の交付金制度「水※田活用直接支払交付金」の手続きを行います。

問　水田リノベーション事業の案内は米麦農家・野菜農家等に全戸配布したのか。

産業観光課長　令和2年度、JAもしくは民間業者に出荷実績のあった農業者に案内を出しました。発送件数は193件です。



21年産米の需給均衡に向けた対応策のポイント
（金額は10㌃当たりの交付単価）

前倒し対策=水田リノベーション事業	
輸出・加工用米、麦・大豆、野菜などの低コスト生産技術導入に対して前倒しで支援	4万円

水田リノベーション事業

※ 水田リノベーション事業
低コスト生産等を行う農業者、取組面積に応じて支援する国の事業

※ 水田活用直接支払交付金
主食用米から加工米や飼料米への転用を行い、２万円/10ａ当たりの交付金

自転車保険加入状況は

【 教育長 】保険加入の有無を確認します

問 児童生徒の自転車保険加入状況は。

教育長 学校及び教育委員会は保険加入状況を把握していません。今後は、自転車通学許可願で、保険加入の有無を確認する予定です。

問 今後、どのような周知や啓発を図っていくのか。

総務課長 昨年12月号の広報紙で、お知らせしました。今後も交通安全のチラシや交通安全教室など、機会があるごとに啓発を行っていきたいです。

交通安全条例の改正

教育長 群馬県交通安全条例の一部改正についてという通知を作成し、学校を通じて各家庭へ配布しました。

問 ヘルメットの着用が努力義務化になるが、どのように周知啓発していくのか。

総務課長 事故の悲惨さやヘルメット着用の大切さ、更なる交通ルールの遵守とマナーの向上に向けた啓発に努めていきたいです。

※部活動改革への対応は

【教育長】 地域人材を活用します

問 令和３年度の大会・コンクールの開催状況は。

教育長 実施する方向で進んでいますが、今後の感染状況等により、実施内容や規模については変更していくことになります。

問 部活動指導員導入により、どの程度職員の長時間勤務の軽減につながっているのか。

教育長 部活動指導員を配置した教員の部活動に係る時間を前年度と比較して、週当たり30％削減することを成果目標としており、毎年クリアしています。

問 部活動改革に向けて、本町の対応は。

教育長 教育委員会と中学校が連携し、部活動指導員研修会を実施しています。地域人材を活用した休日の地域部活動へ段階的な移行を進めていきたいです。

大澤 成樹議員
OSAWA NARUKI

＼＼つぶやき／／

生徒にとって望ましい部活動の環境整備に期待します。

※ 部活動改革
休日に教員が部活動の指導に携わる必要がない環境を構築すること。

総務産業常任委員会

令和３年１月28日実施
場所：太田市外三町クリーンプラザ

環境にやさしい焼却施設が完成

千代田町、大泉町、邑楽町の可燃ごみを焼却している大泉町外二町清掃センターは施設の老朽化が進み、同様の課題を持つ太田市との共同で、ごみに関する広域処理体制を構築し、新規建設した焼却施設です。施設名称は「太田市外三町クリーンプラザ」に決定。令和３年４月１日から本格的に稼働します。焼却量は、２炉で330t/日、蒸気を回収し、蒸気タービン発電機により9,700kW/日を発電する能力を持ちます。現在において日本最大の発電量を誇り、公害防止基準を遵守する循環型社会に適応した素晴らしい施設です。

受入ごみピットを見学

最新のクリーンプラザが完成

一方、本町の１人１日あたりの可燃ごみ排出量は、一市三町の中でワーストです。今後より一層のごみ減量化の努力が必要であると認識させられました。

小林 正明　記

視察を終えて議員の一言

分別の徹底で、ごみが護美に！

大谷

ごみ焼却熱を再生エネルギー化。

原口

可燃ごみ排出ワースト脱出を！

小林

ごみ処理費用は町民の税金ですよ。

大澤

まずは、分別から始めましょう！

金子

ゴミの減量化の再認識しました。

柿沼

視察レポート

文教民生常任委員会

令和３年１月28日実施
場所：旧東幼稚園

笑顔あふれる憩いの場に

旧東幼稚園跡地は未利用となっていましたが、令和３年２月22日(月)、児童館及び世代間交流の拠点として生まれ変わりました。

施設内の説明については広報ちよだ２月号「祝777号」最終ページに詳しく掲載されていますので参照ください。

今まで東こども園舎内で手狭でにあった児童館もこちらに移転となりました。

陽だまり交流館は児童や高齢者等の共有スペースやカフェスペース等も備えてあり世代を超えて交流を図る事ができます。

利用者の皆様の笑顔あふれる憩いの場になるのではと感じました。

川田 延明　記

新しく生まれ変わったカフェスペース

多世代交流施設「陽だまり交流館」

視察を終えて議員の一言

憩いの場として多くの方の利用を。

酒巻

町民の新たな交流の場として期待。

橋本博之

賑わいのある施設になる事を期待。

髙橋

地域の皆様が心温まる憩いの施設。

川田

新しい設備と明るい室内で快適。

森

新しい町民交流の場、楽しみです。

橋本和之

総務産業常任委員会

総務課／企画財政課／産業観光課／建設環境課／都市整備課
開催日：令和３年３月11日

大谷 純一（委員長）
原口　剛（副委員長）
小林 正明
大澤 成樹
金子 浩二

所管との質疑

見学者は本町住民のみか

５月15日に実施される予定の水防演習は規模を縮小して開催予定。通常の参加者１万４～５千人が２千４００人に縮小。テント内で見学できるのは本町住民６４０名のみ。

問 来場者に対し、利根川新橋は災害対策に対応する広域避難という性格もあるので、建設促進もＰＲできないか。

答 のぼり旗も含めてＰＲしていきたいです。

本町の魅力発信に１５０万円

コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を令和３年度に繰り越し、ケーブルテレビにて１年間撮影を行い、本町の四季折々の風景を収め本町の魅力発信をします。

ごみ袋有料化も視野に

問 本年４月１日よりごみ処理が大泉町清掃センターから太田市クリーンプラザになるが指定ごみ袋の導入は。

答 元々ごみ袋は各ご家庭で買っているものなので、今後は指定ごみ袋を導入していくことを検討したいです。

問 ごみ袋有料化に合わせて不法投棄と資源物の持ち帰りについても条例で罰則化を考えては。

答 指定ゴミ袋と合わせてこれらを考える必要があるかと思います。また実効性があるかどうかも含めて３町で検討して行きたいです。

規模を縮小して実施

第一三共なかさと公園桜まつりでは、ヨガなどを実施。

ヨガでリフレッシュ

バーベキューは使用禁止

第一三共なかさと公園野球場は本町在住者のみ使用可能に、しかしバーベキュー棟は当面の間、使用不可。

執行部 ハザードマップ等の説明も含まれるので約１時間30分の記入時間が必要です。

また、今のところそういう動きはありません。

意見交換

『町の行政施策に関する要望書』の進捗状況について

ＡＩ音声認識システムを調査研究すること

執行部 会議録の文章化には職員が会議時間の約３倍の時間を費やしています。比較的、安価なものを購入予定です。

議員 音声変換ミス等は大丈夫か。

執行部 誤変換はつきものなので、最後は職員が確認します。

災害時のマイタイムラインを周知すること

議員 マイタイムラインの記入にはどのくらいの時間が必要か。また今後、新たに自主防災組織を立ち上げそうな地区はあるのか。

マイタイムライン

文教民生常任委員会

税務会計課／住民福祉課／健康子ども課／教育委員会
開催日：令和３年３月12日

酒巻 広明（委員長）
橋本 博之（副委員長）
森　雅哉
髙橋 祐二
川田 延明
橋本 和之

所管との質疑

かかりつけ薬局を持ちましょう

問 リーフレットを作成したが配布方法は。

答 町内の医療機関に置かせてもらいます。また、館林邑楽薬剤師会にも協力をお願いしています。

家事や育児の負担を軽減します

問 産前産後サポーター派遣事業で、提供できるサービスの基準は。

答 訪問支援サービスを基準として考えています。利用者に寄り添いながら育児に自信をもってもらうことを目標と考えています。

新婚夫婦を支援します

問 新婚新生活支援事業の申請で、年度中に離職や再就職をして所得を証明することが難しい夫婦への対応は。

答 申請時に離職した方は所得なしとみます。また、再就職して夫婦の所得が４００万円未満である証明ができなければ対象外になります。

患者やその家族の負担を軽減します

問 若年がん患者在宅療養支援事業の申請では、医師の意見書を提出する場合、患者以外の方法はとれるのか。

答 ご家族の方が提出する場合があると思います。相談事があれば対応します。

意見交換

学校の運営管理について

議員 ＩＣＴ教育研修は全員が参加をします

執行部 習熟度の評価については、今のところ考えていません。生徒の夏休み期間を利用して先生方の全体研修を開いた時に技能を確認できると考えています。

新型コロナワクチン接種について

議員 日々変わる情報を伝える

議員 安全性を心配する人、様子を見て考える人等、接種をためらう人を、どのようなアプローチで、積極的な接種に向けるのか。また、受けられなかった人への差別をなくす方法は。

執行部 副反応の情報発信や相談窓口を設置して丁寧に説明することが大切だと考えています。日々変わる情報をいち早く伝えることで理解してもらうことを目指したいです。

また、ワクチン接種を受けない人に対しての差別がないように啓発をしていく必要があると考えています。

新型コロナワクチン接種を行う予定の保健センター

千代田町議会だより 大河
No.154 3月定例会
令和3年4月25日発行

発行／千代田町議会　発行者／議会議長　柿沼英己
編集／議会広報編集委員会
〒370-0598　群馬県邑楽郡千代田町大字赤岩1895-1
TEL／0276-86-2111（代）

千代田町の Vol.4

将来を担う若者達に聞きました！

「子ども議会」参加者

「将来を担う若者達」は、３年前に実施した「子ども議会」に参加した皆様をご紹介します。
今回は、12人の内の３人にご協力をいただきました。

将来の夢は「体育教師」

……スポーツで支えられた経験を後世に伝えたい。

❶目上の人に対しても自分の意見を伝えることが出来るようになった。
❷おもてなしマラソンが開催されてから運動をする方が増えたと思う。
❸スポーツイベントを通して本町に興味をもってもらい定住移住につなげて欲しい。

髙橋　一輝さん
（赤岩在住）

取材議員のひとこと

橋本和之

子ども議会が町に関心を持つ、町を見つめ直すきっかけになったと感じました。取材を通して世代間交流の輪が広がり嬉しく思いました。

酒巻

Q&A

❶子ども議会での経験を経て今は？
❷その後の３年で千代田町はどう変わりましたか？
❸今後、千代田町に期待することは？

将来の夢は「本町役場職員」

……町が好き！育った町に貢献したい。

❶政治に興味がわいてテレビで国会中継を見るようになった。
❷変化はない。ほのぼのとしていて穏やかで、近所の人も変わらず挨拶してくれて、今のままでいい。
❸路線バスにアプリが出来て便利になったのに本数が少ないのが残念。朝のピーク時だけでも増やして欲しい。

吉永　有希さん
（上五箇在住）

将来の夢は「検察事務官」

……国民が安心して暮らせる社会にしたい。

❶意見を伝えることの大切さ、実現することの難しさを知ることができました。
❷現在は住んでいないためわかりません。
❸小さな町ならではの優しい雰囲気を残しつつ、町外から来る手段を増やしていただけたら嬉しいです。

髙橋　璃桜さん
（町外在住）

議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、**6月3日木～6月9日水の予定です**
（一般質問は初日の午前９時からです）

会議録は町のホームページからご覧になれます　千代田町議会
本号に取材協力いただきました皆様、ありがとうございました。

議会を傍聴される方への注意事項
・手洗いや手指消毒液の使用
・マスクの着用
　なお、次のような症状がある場合は、入場をお断りすることがあります。
・風邪の症状がある。
・37.5度以上の発熱がある。
・咳が出る。

あなたの声で議会が変わる

読んでもらえる議会だより「大河」を目指して、広報編集委員会が議会だよりの作成に取組んでいます。これからも町民の声を聴き、大河で届けていきます。町内で議員のインタビューを見かけたら、ご協力よろしくお願いします。

あなたの声を
ご意見・ご感想
どんなことでも

議会広報編集委員会

委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員	委員
大澤	金子	森	大谷	橋本	酒巻	原口	橋本
成樹	浩二	雅哉	純一	和之	広明	剛	博之

今号の表紙

～疫病!! 退散～

赤岩山光恩寺にて毎年３月28日の春季不動尊大祭では柴燈大護摩供が行われ、山伏の修行僧が護摩札を炊き上げた後、山伏が火渡りの開始を知らせる青竹の抜刀を披露する。くすぶる火の上を裸足で渡る火渡り修行の荒行は、僧侶、山伏に続いて一般の参詣者も参加できる。

議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。
詳しくは議会事務局まで　☎(86)7009